

月ぬ美しゃ 元歌：八重山の子守唄 編曲：南波照間雅彦

■元歌

A

1. 東から 上おる 月ぬ夜 ありから ありおる つくいぬゆう

A

沖縄 八重山 照らしょうり うきなん やいまん てらしょうり

A

ホーイー チョーガー ホーイー チョーガー (ハヤシ)

A F C#dim7

B♭ Gm F

2. あんだぎなぬ 大月ぬ夜 あんだぎなぬ うふつくいぬゆう

B♭ C7 F C7 F F7

ばーがーけーらー 遊ぼーら ばーがーけーらー あさぼーら

B♭ Cm Dm E♭

ホーイー チョーガー ホーイー チョーガー

F

B♭ Gm E♭ F

3. 寺 ぬ 札んが てらぬ ふだんが

B♭ Gm C7 F F7

絹糸花 黄金に花 いちゆばな くんがにばーな

B♭ Gm F

咲かりよーり さかりよーり

B♭ Cm Dm E♭

ホーイー チョーガー ホーイー チョーガー

F

B♭ Gm F

4. 月ぬ 美しゃ 十日三日 つきぬ かいしゃ とうかみっかー

B♭ C7 F C7 F F7

美童 美しや 十七 みやらび かいしや とうななつ
B♭ Cm Dm E♭
ホーイー チョーガー ホーイー チョーガー

F B♭ add9

* 歌詞の順番は、地域によって違います。

■意訳

1. 東から上がってくる お月様
沖縄も 八重山も 照らして下さい
ホーイー チョーガー

2. あんなに美しく 大きなお月様の夜
みんな いっしょに 遊びましょう
ホーイー チョーガー

・ (間奏)

3. お寺の札には 絹糸の花
黄金の花が 咲いているよ
ホーイー チョーガー

4. お月様の美しいのは 十三夜
乙女の美しいのは 十七才
ホーイー チョーガー
ホーイー チョーガー

* 歌詞の順番は、地域によって違います。